



韓国東亜大学校との 日韓合同デザインキャンプ開催

熊本大学工学部では平成23年度から「革新ものづくり展開力の協働教育事業」を進めています。

これは、先端技術や国際領域で活躍する優秀な技術者や研究者を育てる為、ものづくりの技術習得はもとより、専門、立場、価値観が異なる人々と協働し、新しい着想や発想、構想に支えられた新しい価値観を持ち、切磋琢磨しながら構想から実践まで仕上げる力である「革新ものづくり展開力」を養成することを目的としています。

今回、本年度の事業の一環として韓国の東亜大学校と共同で日韓合同デザインキャンプを開催します。（期間は8月8日～16日）この活動は平成22年度から開催され今年で4回目となりますが、日韓の学生がチームを組み、他チームとの競争環境の中で独創的な作品づくりを行うという、グローバル企業の商品企画と開発をシミュレーションした他大学に類を見ない実践的な教育プログラムであり、平成24年度九州工学協会賞を受賞しています。

つきましては、当日の取材方よろしくお願い申し上げます。

（デザインキャンプ内容）

- 日韓の学生混成の8名で一つのチームを組む（全9チームで競作）。
- 提示された5種類の材料を使って、各チームが自由な発想で独創的な作品を企画し、設計、製作を行う。
（コミュニケーションとチームワークが重要である）
- 最終日の発表会で作品コンテストを行って優勝作品を決定する。
- 日程概要（場所は熊本大学工学部で行います）
 - 8月9日～10日：講義及び、作品の構想と設計
 - 8月11日：中間発表
 - 8月13日～15日：材料購入と作品の製作
 - 8月16日：作品発表会(13:00-15:00),
：表彰式・レセプション(19:00 からメルパークにて)

※昨年度の様子

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakujouhou/kouhou/kouhoushi/kumadainow/people/p120829>

【お問い合わせ先】

熊本大学工学部附属革新ものづくり教育センター

担当：大淵慶史（准教授）

電話：096-342-3890

e-mail:ohbuchi@kumamoto-u.ac.jp